アグリ・トップ

がくしゅう君

［特許 第4968584号］ 取扱説明書

●このたびは『アグリ・トップがくしゅう君』をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
●ご使用前に本書を必ずお読みいただき、安全に正しくお使いください。
●本書をお読みになった後は大切に保管してください。

商品内容のご確認

・専用造花：10本
・専用蜜場：1個分 ［樹脂製ケース（底面に固定用両面テープ付）、セルローススポンジ］
・専用蜜　：250ml/1本
・付属品　：脱脂綿、ビニタイ10本、マルハナバチ巣箱着地台固定用シール（2枚）
・本書　　：1部

も　く　じ

■もくじ …… 1

■使用上の注意 …… 1

■『がくしゅう君』の特長 …… 2

■「専用蜜場」の準備 …… 3

■飼養施設への『弊社マルハナバチ』巣箱設置 …… 4

■「専用造花」の設置 …… 5

■『弊社マルハナバチ』巣箱出入口の開放 …… 5

■学習飛行の確認 …… 6

■作物花への訪花確認 …… 6

■使用上の注意

本書は、お使いになる方や他の方への危害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●本商品は『マルハナバチ等の送粉昆虫の栽培施設への導入方法』の特許取得商品です。弊社マルハナバチ専用ですので、 他社のマルハナバチ製品には効果ありません。

●本書に規定した方法以外での使い方に対しては安全及び性能を保証できません。

●本商品に含まれる『専用蜜』は、『弊社マルハナバチ』専用の餌になります。

●用途以外に使用しないでください。

●使用しない時は、直射日光の当たらない低温のところに保管してください。

●小児の手の届かないところに保管してください。

●本書の内容は、商品の性能、機能の改良などにより、予告なく変更する事があります。

●不用物品は各自治体の定める条例に従い、適切に処分してください。

■『がくしゅう君』の特長

①送粉昆虫の特徴

送粉昆虫のマルハナバチやミツバチは、人口の栽培施設で餌資源を見つけることが苦手です。飼養施設内で巣箱に近い花を認識出来ずに、より遠くへ飛行して餌資源を探索しようと天窓付近などに集まり、隙間などから野外へ逃亡したり、またその場で体力を消耗して死亡する場合があります。

②『がくしゅう君』の特長

『がくしゅう君』は、弊社独自の飼育過程で事前に特定の“におい”を学習させた『マルハナバチ』を使って、飼養施設内の作物花を認識させる商品です。
ある特定の“におい”を学習した『マルハナバチ』は、学習したものと同じ“におい”成分を添加した専用蜜を巣箱周辺に設置することで、“におい”を手がかりに学習飛行を行うようになります。

③『クロマルハナバチ』の認識

出巣した働きバチは、まず飼養施設内に設置された“におい”付き蜜を集めます。その蜜場と巣箱を往復している間に、周りの作物花を餌資源と認識するようになります。「がくしゅう君」を利用することで、『クロマルハナバチ』の利用が困難な時期や野外への逃亡防止が徹底困難な飼養施設で容易に『クロマルハナバチ』を飼養することができます。

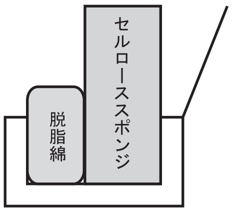
注意!!

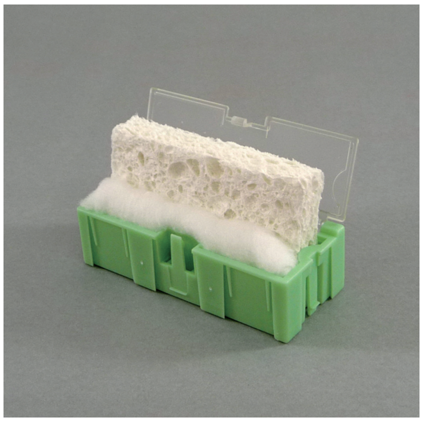
『弊社マルハナバチ』飼育用蜜は香料添加した蜜です。『マルハナバチ』飼養施設内でのお菓子やアイスクリーム、ジュースなどの飲食(香料入りのもの)は、お止めください。ハチが寄ってきて危険な場合があります。

■「専用蜜場」の準備

〈専用蜜場の組み立て方法〉

樹脂製ケースのフタを開け、「セルローススポンジ」と7㎝ ×4㎝程度の大きさに切った「脱脂綿」を差し込みます（右写真、イラストご参照）。

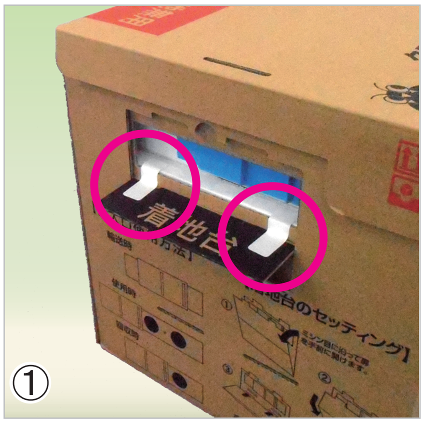




〈専用蜜場の設置〉

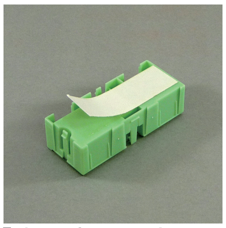
①『弊社のハチ』巣箱の着地台を準備します。
付属の「着地台固定用シール」を用いて固定してください。固定しない場合、着地台が外れる恐れがあります。

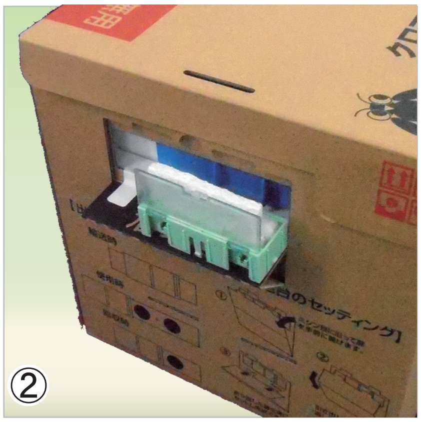
※本商品に『弊社のハチ』は含まれておりませんので、別途ご用意ください。
なお『アグリ・トップクロマル』は、北海道向けの販売を自主規制により行っておりません。



②脱脂綿側をハチ出入口側にして、樹脂製ケース底面にある両面テープで巣箱の着地台に貼り付け固定してください。

※「専用蜜場」は、巣箱に向かって着地台の右寄りに貼り付け固定すると、ハチ出入口の開閉が容易になります。

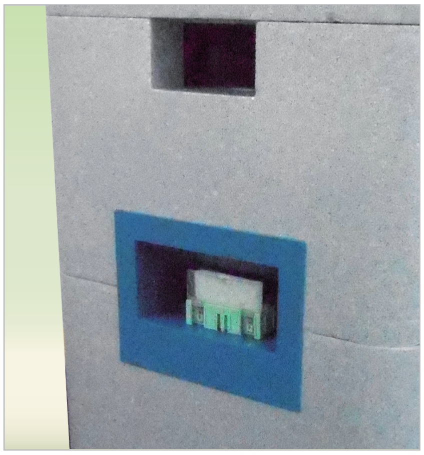

「専用蜜場」底面側



〈弊社『てきおん君』使用の場合〉

脱脂綿側をハチ出入口側にして、樹脂製ケース底面にある両面テープで『てきおん君』の着地台に貼り付け固定してください。

※弊社『てきおん君』は自動的に巣箱内を最も快適な温度環境に保つ恒温箱です(要電源)。
右写真は『アグリセクトてきおん君』での使用例です。
恒温カバー『はち頭巾(中)』(電源不要)使用の場合は、【〈専用蜜場の設置〉①、②】に準じます。



〈専用蜜の注入〉

設置した「専用蜜場」に「専用蜜」を十分に染み込ませてください。
セルローススポンジ全体に「専用蜜」が染み込むまで数回行ってください。
※「専用蜜」は内フタを外してご使用ください。

■飼養施設への『弊社のハチ』巣箱設置

※あわせて『ハチ商品』同封の「マルハナバチの上手な使い方」も熟読ください。

①事前に『弊社のハチ』飼養施設を確認しましょう。

(1) 被覆材に紫外線除去フィルム展張の有無
[注意] 紫外線除去フィルムを展張している施設での『アグリ･トップクロマル』飼養はお勧めできません。

(2) 被覆材劣化の有無
[注意] 被覆材が著しく劣化していたり、光透過率が悪い施設での『アグリ･トップクロマル』飼養はお勧めできません。

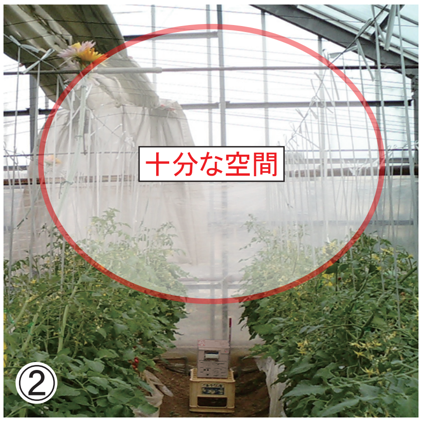
(3) ハチ逃亡防止用ネット展張の有無
[注意] 天窓や側窓など開放部へのハチ逃亡防止用ネット展張をお勧めします。

②『弊社のハチ』巣箱設置場所を確認しましょう。

(1) 巣箱上部や出入口前方に十分な空間が確保できる場所
[注意] 十分に学習飛行が行える空間を巣箱上部に確保しましょう。天井の低い谷間や畝間への設置は避けてください。

(2)『弊社のハチ』巣箱に日除けを施してください。

(3) 必要に応じて『弊社のハチ』にアリ避けを施してください。



③上記内容確認後、『弊社のハチ』巣箱を設置します。

■「専用造花」の設置

〈専用造花の準備〉

①「脱脂綿」を適当な大きさにちぎり、「専用造花」中央部の「ボトルキャップ型脱脂綿入れ」に詰め込んでください。

②「専用造花」収納容器内の脱脂綿に「専用蜜」を十分染み込ませてください。

［注意］(1)「専用蜜」は内ブタを外してから使用してください。

(2)「脱脂綿」の量が十分でない場合、「専用蜜」が「ボトルキャップ型脱脂綿入れ」から外流し、使用中に蜜切れが生じる恐れがあります。

〈専用造花の設置〉

付属の「ビニタイ」などを利用し、「専用造花」を施設内に固定してください。
その際、脱脂綿の蜜外流防止のため、「専用造花」が真上を向くようにしてください。

(1)『弊社のハチ』巣箱を中心に半径1～1.5m の範囲に設置してください。

(2) 作物の生長点より20～30㎝程度上部に設置してください。

［注意］「専用造花」周辺に粘着捕虫資材を設置するのは、念の為避けてください。

■『弊社のハチ』巣箱出入口の開放

日没後、出入口を開放します。

［注意］(1) 施設開放部にハチ逃亡防止用ネットを設置していない場合は、開放部を閉めてください。

(2)『がくしゅう君』使用時は、内張りの遮光カーテンや寒冷紗などの展張は避けてください。学習飛行の妨げになります。

(3) 出入口開放は慎重に行ってください。ハチが急に飛び出てくる場合があります。

■学習飛行の確認

①ハチが学習飛行を行っているか確認しましょう。

※ハチに栽培作物の花を記憶させることを学習飛行と言います。 施設内環境や天候によって異なりますが、花の記憶に3日間程必要な場合もあります。

②経過観察を行いましょう。

ハチは、日の出から2～3時間程度で「専用造花」の「専用蜜」を舐めるようになります。

[注意] 天窓など開放部は、 必ずハチが 「専用造花」 の 「専用蜜」を舐めている様子を確認した上で開けてください。

■作物花への訪花確認

学習飛行が正常に行われると、ハチは 「専用造花」 を繰り返し訪れ、 次第に 「専用造花」 付近の作物花へ訪花活動を開始します。
その後、 飼養施設内の作物花へ順次訪花します。

※ハチが作物花を覚えたら、 「専用造花」 と 「専用蜜場」 を撤去してください。
その際、 ハチ出入口付近のハチや活動中のハチに注意してください。

※不用物品は各自治体の定める条例に従い、 適切に処分してください。

株式会社 アグリセクト
〒300-0506茨城県稲敷市沼田 2629 番地 1
TEL029-840-5977　FAX029-840-5988
http://www.agrisect.com